

# サポートルームだより

町田市立小川小学校  
サポートルーム拠点校  
校長 星 彰  
2024年10月7日 No.6

## 「サポートルーム前期個人面談」「サポートルームまつり」

10月後半に面談期間を設定しております。前期の報告書をもとに、お子様の成長の様子について情報を共有し、より理解を深めていければと思っております。よろしくお願いいたします。

また、11月には「サポートルームまつり」を予定しており、お店の準備や買い物の学習を始めます。活動を通じて、子どもたち一人一人が自分の役割を意識し、達成感を得られるように丁寧に準備を進めてまいります。

## 9月の指導から ～「チームであてよう」～

夏休み明けの1回目の授業では、夏にまつわる3択クイズにチームで答える「チームであてよう」を行いました。この活動は「協力」「コミュニケーション」「自己調整」「ルール遵守」の能力を総合的に育むものです。子どもたちの興味を引く問題を、夏にまつわることや常識、時事などに基づいて作成しました。

### 協力の促進

友達と協力することで、チームワークの重要性を学び、相手の意見を尊重しながら共同作業を進める力を養います。

### コミュニケーション能力の向上

相談の際に声の大きさを意識することで、相手に配慮したコミュニケーションを学びます。また、「～と思うけど、どう？」などの表現を使い、自分の考えを効果的に伝えるスキルを身に付けます。

### 自己調整能力の育成

勝ち負けにこだわらないことで、結果に対する過度な期待を減らし、失敗を恐れずにチャレンジする姿勢を育てます。また、気持ちのコントロールを学ぶことで、ストレスへの対処能力も向上します。

### ルールを守る姿勢の強化

「小さな声で相談する」「間違えても相手を責めない」などのルールを守ることで、日常生活におけるマナーやモラルを学び、集団行動の大切さを理解します。

相談場面では、自分の生活経験と結びつけながら考えを伝え合ったり、正解が思い浮かばないときには、「自信はないけど、○番でいいか。」と気持ちに折り合いをつけて前に進んだりする姿が見られました。短い時間の中でも、さまざまな学びを得ている様子が感じられる活動でした。



**練習もんだい**  
オリンピックをしたフランス・パリにあるこのたてものを なんといいでしょう？

- ① エッフェルとう
- ② パリジェヌとう
- ③ スカイツリー

**さいしゅうもんだい**  
せかいで一番夏休みが長い国(くに)はどこでしょう？

- ① トルコ
- ② アメリカ
- ③ 日本



# 10月の予定

10月 21日（月）～11月1日（金）面談期間

※面談では、前期の報告書をお渡しいたします。日時と場所につきましては、各ご家庭にお配りしたお便りをご確認ください。

## おしらせ

11月にサポートルームまつりを予定しています。その際、各個人のお財布の使用を考えています。ご家庭で使用しているお財布を学習でも使用しながら使い方を確認します。10月末までに持たせていただければと思います。必ず中身を空にし、記名をしてご用意ください。ご協力の程、よろしくお願いいたします。

## 10月の主な指導内容 （グループによって指導の順番が変わることがあります。ご了承ください。）

小集団	主なねらい
体育的学習 「体を動かそう」(全学年)	・小集団場面における学習態勢や基本的行動様式の確立を図る。 ・運動機能の向上を図る。
「ブラックボックス」(1年)	・ブラックボックスの中のものが何か当てることができる。 ・どんな感じが言葉で伝えることができる。 ・何を触っているのか、形・大きさ・感触を他児に伝えることができる。
「足りないものはなあに」 (2年)	・リストを見て、足りないものを探することができる。 ・何が足りないかを伝え合い、友達の足りないものが自分の手元にあるときには申し出るなど、情報を共有することができる。
「言葉で神経衰弱」 (中学年)	・相手に正確な情報を伝えることができる。 ・友達からの情報をよく聞くことができる。
「安全に連れて行こう」 (高学年)	・友達と協力して活動することができる。 ・相手の立場になって伝えることができる。 ・うまくいなくてもあきらめずにやり続けることができる。
「問題解決すごろく」 (全学年)	・質問されたことに答えることができる。 ・日常生活における基本的な問題解決の方法を知ることができる。 ・他者の意見を聞き、共感したり気付いたりすることができる。
「ゴムで運ぼう」(低学年)	・相手の様子を見て、紐を引っ張る加減に注意を払うことができる。 ・力加減をしながら積み上げることができる。
「だるまさんが運んだ」 (中学年)	・ルールを理解し、協力して物を運ぶ。 ・相手の様子を見て、感じよくやり取りする。
「お店で働こう(サボまつり)」 (高学年)	・自分の得意不得意を知り、自分に合った仕事を探すことができる。 ・自分の良いところ、頑張りたいところを履歴書にまとめることができる。” ・将来、働くために必要なことは、何かを考え、必要な力を身に付けることができる。 ・店員の仕事を通して、接客の振る舞い方を身に付けることができる。”